

支援情報等のお知らせ

- 1) 子ども・若者支援協議会からのお知らせ
 - ① 広報「進む道がわからなくて迷っているあなたへ」活用ください
 - ② 「ぐんま子どもセーフネット活動委員会」内閣府大臣表彰を受賞
 - ③ 「県・市町村青少年相談担当職員研修会」に250人余が参加
- 2) 自立支援に関するイベント等の情報
 - ① ひきこもり家族教室「こんなときどうする？」
 - ② こころの県民講座「心の病と回復への道しるべ」
 - ③ 若者による少子化対策アクションプランの発表会
- 3) 民間活動団体等の紹介
 - ① みどりこども食堂ふう（みどり市）

1 広報「進む道がわからなくて迷っているあなたへ」活用ください

中学卒業後や高校中退後の進路に迷っている、本人や保護者の方に向けて、自分で進路が決められるよう、県子ども・若者支援協議会が寄り添い支援を行っていることを知らせる広報チラシを作成しました。

身近で支援を必要な方に情報が伝わるように広報チラシを活用してください（小中高校、県・市町村の相談窓口には送付済）。

広報チラシは添付資料をご覧ください。
大量に必要な場合には事務局にご連絡ください。

2 「ぐんま子どもセーフネット活動委員会」内閣府大臣表彰を受賞

子どもを取り巻くメディアの有害情報、特に携帯電話やインターネットをめぐる問題の深刻さを踏まえて、「市民インストラクター」として、平成18年度から調査・啓発活動に取り組んできた、NPO法人「ぐんま子どもセーフネット活動委員会」が、内閣府特命担当大臣表彰を受賞されました。

内閣府が、子供・若者の健やかな成長に資することを目的として、子供・若者を育成支援する活動及び子育てと子育てを担う家族を支援する活動において顕著な功績があった企業、団体又は個人を表彰しています。

同委員会は、平成30年度子供と家族・若者応援団表彰の「子供・若者育成支援部門」で受賞しました。

「ぐんまセーフネット活動委員会」の詳細はHPをご覧ください。
<http://gkac.jp/>

3 「県・市町村青少年相談担当職員研修会」に250人余が参加

「思春期・青年期の不登校・ひきこもり状態の理解と支援を考える」をテーマに12月17日(月)に群馬県公社総合ビルで開催した研修会に大勢の方に集まっていただきました。

参加総数（253人）の内訳は以下のとおりです。

担当分野	
青少年関係（青少年センター相談員他）	54人
保健福祉関係（保健師、民生児童委員他）	76人
学校教育関係（教諭、養護教諭他）	109人
その他（就労支援、一般県民他）	14人
県・市町村別	

県関係（県立学校、県相談機関他）	95人
市町村関係（小中学校、市町村相談機関他）	113人
国・他（国相談機関、一般県民他）	45人

研修会の様子は次回メルマガで配信する予定です。

4 12/27 ひきこもり家族教室「こんなとき どうする？」

ひきこもり支援センター（県こころの健康センター内）では、ひきこもりに悩んでいるご家族を対象に家族教室を開催しています。

ひきこもりに関する知識や情報、ちょっとした声かけの工夫などを学びながら、ご家族自身の気持ちにゆとりを持つ機会にしませんか。

支援者の見学も受け入れています。希望される方は事前に連絡をお願いします。

【家族教室】12月は、3回シリーズの第3回です。

日時 12月27日（木）13:30～16:00

内容 「こんなとき どうする？」

ご本人への望ましい関わり方について具体的に学びます。

講師 フリーム★カンパニー、こころの健康センター

会場 県こころの健康センター 会議室（前橋市野中町368）

連絡先 ひきこもり支援センター

専用ダイヤル 027-287-1121

詳細は、添付ファイルをご覧ください。

5 1/19 こころの県民講座「心の病と回復への道しるべ」

「私が10歳の時、母は統合失調症を発症した。一晩中眠らず、意味不明の独り言を言いながら部屋中を歩き回っていた。

私は息をひそめ布団の中でじっと寝たふりをしていた…。」

自身も心の病気を患い、絶望にとらわれてしまいます。

この講座では、家族、患者、医師の立場を経験した講師から、病気を正しく知ることの大切さ、真の心の回復をもたらす支援等についてお話ししていただきます。

【県民講座】

日時 1月19日（土）14:00～15:30

内容 「心の病と回復への道しるべ」

自身と家族の病気と向き合った、精神科医からのメッセージ

講師 医療法人社団峻凌会 やきつべの径診療所

夏莉 郁子（なつかり いくこ）氏

会場 群馬会館ホール（前橋市大手町2-1-1）

定員 300人（入場無料 どなたでも受講できます）

問合せ 県こころの健康センター 企画研修係 027-263-1166

申込み書は、添付ファイルをご覧ください。

6 1/27 「若者による少子化対策アクションプラン」の発表会

県では、若者による少子化対策アクションプラン発表会を開催します。県内の大学生等13名によるプロジェクトチームが、結婚、子育て、働き方などのライフデザインについて、学びや体験を通じた活動の成果をアクションプランとして発表してくれます。

発表会では、お笑い芸人「タイムマシーン3号・関太さん」によるトークショーもあります。

当日の様子は、2月4日（月）午後7時からFMぐんまで放送されます。

【『今から未来を』プロジェクト 提案発表会】

日時：1月27日（日）13:30～15:00

場所：県社会福祉総合センター（前橋市新前橋町13-12）

対象：どなたでも参加できます

内容：トークショー（タイムマシーン3号の関太さん ほか）
学生プロジェクトチームによるアクションプランの発表

申し込み：FAX、Eメールでお願いします
FAX 027-226-2100
Eメール kodomo-mirai@pref.gunma.lg.jp

問い合わせ先：電話 027-226-2392

詳細は県ホームページをご覧ください。
http://www.pref.gunma.jp/03/bw01_00029.html

7 民間活動団体等の紹介 みどりこども食堂ふう（みどり市）

「ひとりでごはんを食べているならふうにきて」
「みんなでいっしょにごはんをたべませんか？」

みどり市笠懸町の笠懸小学校そばのこども食堂をオープンしています。
子どもの孤食の解消と居場所づくりを目標に、毎月第2・第4月曜・火曜
に開催しています。

宿題や勉強のサポートも相談に応じています。

活動の詳細はホームページをご覧ください。
<https://midorikodomol7.wixsite.com/mysite>

フェイスブックもご覧ください。
<https://www.facebook.com/midorikodomol7/>



次号は、平成31年1月下旬を予定しています。
本メルマガを、皆様の周りの方にも周知いただければ幸いです。
また、子ども・若者支援に関する情報等の提供もお待ちしています。

メルマガを新規で受信希望する方は、「所属・氏名・メールアドレス」を『kowaka-shien@pref.gunma.lg.jp』までお送り下さい。

..... 群馬県子ども・若者支援協議会

- ▼ 事務局 群馬県前橋市大手町1-1-1 子育て・青少年課内
- ▼ TEL 027-226-2393
- ▼ FAX 027-226-2100
- ▼ e-mail kowaka-shien@pref.gunma.lg.jp
- ▼ HP <http://smilelife.pref.gunma.jp>

高卒認定資格を
取りたい



高校卒業を
目指したい



自分らしく
働きたい



進む道がわからなくて
迷っているあなたへ

自分で決められるように
私たちが寄り添い
応援します



対象 中学卒業後や高校中退後の進路に迷っている、本人や保護者の方

『群馬県子ども・若者支援協議会』では、社会生活を円滑に営むうえで困難な状況にある子ども・若者の自立を支援するため、国や県のさまざまな相談・支援機関が連携しています。

群馬県子ども・若者支援協議会
県子ども未来部 子育て・青少年課 青少年育成係
〒371-8570 前橋市大手町1-1-1 電話 027-226-2393

メールで
連絡ください

アドレス
kowaka-shien@pref.gunma.lg.jp



メールマガジン（毎月配信）
<http://www.pref.gunma.jp/03/bv0100019.html>

このリーフレットはHPからダウンロードできます



平成30年度

ひきこもり家族教室のご案内

ひきこもり支援センターでは、ひきこもりに悩んでおられるご家族等を対象に、家族教室を下記のとおり開催いたします。

ひきこもりに関する知識や情報、ちょっとした声かけの工夫などを学びながら、ご家族自身の気持ちにゆとりを持つ機会としましょう。

- ・申込みいただき、**個別の相談をお受けした後に、必要に応じて教室をご案内**しています。
- ・支援者の方、ご家族同伴でのご本人の参加もお待ちしています。
- ・見学や参加を希望される方は、**下記連絡先までご連絡下さい**。

場所： 群馬県こころの健康センター 会議室

時間： 午後1時30分～午後4時00分

連絡先： ひきこもり支援センター（群馬県こころの健康センター内：前橋市野中町368）

「ひきこもり専用ダイヤル」 電話：**027-287-1121**

月～金 午前9時から午後5時まで ※年末年始、祝日は除く



【家族教室に参加すると】

- ・自分だけではない安心感
- ・選択肢が広がる
- ・気持ちに余裕ができる
- ・工夫できる場所が見つかる…等
ヒントが得られる機会になります。

家族の気持ちの安定が、
本人の気持ちにも影響を
与え、本人の状態が良くなる
という研究結果があります



*** 日程表は裏面にあります ***

平成30年度ひきこもり家族教室予定表

開催日	テーマ	講師
4月26日(木)	教室① 『ひきこもりの理解』	・群馬県こころの健康センター 大館実穂医師
5月24日(木)	教室② 『地域の社会資源について』	・アリスの広場 ・NPO法人CCM ・社会福祉法人明清会
6月28日(木)	教室③ 『こんなときどうする?』	・フリーム★カンパニー ・群馬県こころの健康センター
7月26日(木)	講座 『言葉を使って気持ちを伝える』	・群馬大学 浅見隆康医師
8月23日(木)	講座 『自分らしく生きたい!』	・NPO法人楽の会リーラ 大橋史信ひきこもりピアサポーター
10月25日(木)	教室① 『ひきこもりの理解』	・群馬県こころの健康センター 大館実穂医師
11月22日(木)	教室② 『地域の社会資源について』	・アリスの広場 ・NPO法人CCM ・社会福祉法人明清会
12月27日(木)	教室③ 『こんなときどうする?』	・フリーム★カンパニー ・群馬県こころの健康センター
平成31年 2月28日(木)	DVD上映会+座談会 NHK厚生文化事業団福祉ビデオシリーズ『ひきこもりからの回復』	

* 教室は、前期（4月～6月）と後期（10月～12月）は同じ内容です。

* 講座は1回のみの内容です。



心の病と回復への道しるべ

～自身と家族の病気と向き合った、精神科医からのメッセージ

「私が10歳の時、母は統合失調症を発症した。一晩中眠らず、意味不明の独り言を言いながら部屋中を歩き回っていた。私は息をひそめ、布団の中でじっと寝たふりをしていた・・・。」

精神科医・夏苺郁子さんは子ども時代、病気の母親を「ただ怒らせないように、視野に入らないように」しながら過ごしました。苦難の末進学しますが、自身も心の病気を患い、絶望にとらわれてしまいます。

2011年、夏苺さんは一大決心をして家族と自身の来歴を公表し、以来、著書や講演を通じて「病気からの回復に諦めはない」と訴えてきました。病気と正面から向き合えたことで、自身が人生を肯定し、少しずつ幸せを感じられるようになったと言います。この講座では、家族、患者、医師の立場を経験した講師から、病気を正しく知ることの大切さ、真の心の回復をもたらす支援等についてお話いただきます。

とき:平成31年1月19日(土)

午後2時00分～3時30分(1時開場)

場所:群馬会館ホール

講師:医療法人社団峻凌会

やきつべの径診療所

夏苺 郁子 氏

定員:300人(入場無料。

どなたでも受講できます)



夏苺 郁子(なつかりいくこ)氏 プロフィール

【略歴】浜松医科大学医学部卒業。同精神科助手、共立菊川病院、神経科浜松病院を経て、2000年、やきつべの径診療所(静岡県焼津市)を開設。児童精神科医、医学博士。家族、患者、そして医師の立場から精神科医療への提言や、地域の不登校・発達障害児への療育支援を行っている。

【著書】『人は、人を浴びて人になる—心の病にかかった精神科医の人生をつないでくれた12の出会い』(ライフサイエンス出版)、『心病む母が遺してくれたもの』(日本評論社)等

第40回 こころの県民講座 1/19(土) 参加申込書

こころの健康センター
企画研修係あて(送付状不要)
FAX 027-261-9912

※申込代表者名	
※所属名	
連絡先電話番号	

◆下欄に参加希望者をご記入ください。

お名前	ご職業	手話通訳・要約筆記・車椅子利用の希望
ふりがな		(有・無)
ふりがな		(有・無)
ふりがな		(有・無)

※個人でお申し込みの場合は、申込代表者名、所属名のご記入は不要です。
お送りいただいた個人情報は当講座運営以外の目的には使用しません。



群馬会館
所在地:前橋市大手町二丁目1-1
電話:027-226-4850

交通案内:
■関越道【前橋インターチェンジ】より10分
■上越線【新前橋駅】より車で10分
■両毛線【前橋駅】よりバスで6分

※駐車場は県庁の県民駐車場をご利用ください。
なお、当日は駐車場の混雑が予想されますので、時間に余裕を持ってお越しください。



【申込方法】

上記申込書に記入の上、1月11日(金)までに本用紙をFAX又は郵送によりこころの健康センターまで送付してください。インターネット(電子申請QRコード)でのお申し込みもできます。

* 先着順に受け付けますが、定員を超えた場合のみ、1月16日(水)までにお断りのご連絡をいたします。(定員に余裕がある場合は、当日参加も可能です。)

【申し込み・問い合わせ先】

群馬県こころの健康センター企画研修係
〒379-2166 前橋市野中町368
電話 027-263-1166 FAX 027-261-9912



電子申請QRコード